

京都私立病院協会主催 京都私立病院協会創立 55 周年記念 京都府知事杯争奪 第 42 回病院対抗バレーボール大会

洛和会音羽病院チームが3年ぶり2回目の優勝!! 準優勝は京都・綾部ルネス病院チーム

会員病院 31 チームによる令和元年度の第 42 回病院対抗バレーボール大会は、8 月 25 日（京都府立山城総合運動公園（太陽が丘）体育館）の予選大会を経て、10 月 20 日に京都市横大路運動公園体育館で決勝大会を開催しました。

決勝大会では、予選を勝ち上がった 20 チームにより 19 試合が行われ、大いに盛り上がりました。前回大会より男子選手の出場が可能となりルールもこれまでとは違う中、どのチームも戦略を練り試合に臨み、今大会初めてベスト 8 に進出したチームもありました。初戦から熱い戦いが繰り広げられ、決勝戦では接戦を制し勝ち進んだ、洛和会音羽病院と京都・綾部ルネス病院が対決をしました。



両チームによる決勝戦は初めての対決で、点数が入るたびに歓喜の声が上がる白熱した試合となった中、今大会は、洛和会音羽病院が 3 年ぶりの優勝を果たしました。

試合終了後の表彰式では、優勝した洛和会音羽病院チームには京都府知事杯と優勝旗が授与され、各チームに表彰状やトロフィーのほか、今大会の協賛企業の株式会社セレマよりセレマ杯（カップ）と副賞の記念品が贈られました。

今大会の最優秀選手には、洛和会音羽病院より山本ちさと選手が選ばれ、楯と記念品が贈られました。最後に京都大原記念病院・江川大地副実行委員長の閉会の挨拶で第 42 回大会の幕が閉じました。

京都私立病院協会主催 京都私立病院協会創立 55 周年記念 京都府知事杯争奪 第 42 回病院対抗バレーボール大会総評

実行委員長 吉岡 喜代美

本年は京都私立病院協会創立 55 周年という記念の年にあたり、大会名も女子が外れ「病院対抗バレーボール大会」となる節目の年になりました。

大会は、予選大会 8 月 25 日、決勝トーナメント 10 月 20 日の 2 日間の日程で行われ、参加チームは昨年とほぼ同じ 31 チームでの開催となりました。

予選大会は、10 グループのリーグ戦を行いグループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出しました。どのグループも決勝に残る可能性をかけた白熱した試合が繰り広げられました。

決勝大会は、勝ち進んだ 20 チームで行われました。流石に決勝トーナメントに進んだチームは実力伯仲で素晴らしいプレーの連続でした。

準決勝は、亀岡病院 vs 洛和会音羽病院、綾部ルネス病院 vs 医仁会武田総合病院の対戦で、4 チー

ムとも攻守に優れ見ごたえのある試合を展開しました。今回は3位決定戦がなく亀岡病院、医仁会武田総合病院が3位となりました。

決勝戦は、昨年惜しくも準優勝だった洛和会音羽病院、対するは病院名が変わって以降初の決勝進出となった京都・綾部ルネス病院。1セット目は19点までハラハラするシーソーゲームでしたが、ほんの少しの差で洛和会音羽病院が先取しました。2セット目は、洛和会音羽病院のサーブ・守備・多彩な攻撃により連取し、3年ぶり2度目の、そして令和初の優勝となりました。



今年は、昨年より男子の参加が増えどのチームも守備力が格段にアップし、ラリーが長く続くことで見ごたえのある大会になったように思います。

今後もより多くのチームに参加していただけるよう事務局と大会実行委員とで努力していく所存です。皆様のご協力よろしくお願いたします。

最後に本大会の運営にご尽力頂いた真鍋担当役員、大会事務局並びに実行委員の皆様、ご協賛頂いた株式会社セレマ様、そして今大会ご参加頂きましたチームの皆様にお礼申し上げ総評とさせていただきます。

優勝を取り返す

洛和会音羽病院 別府 美穂

京都私立病院協会創立55周年記念 京都府知事杯争奪 病院対抗バレーボール大会、節目となる今大会で必ず優勝を取り返す、そんな強い思いをもってスタートした今年の試合。

洛和会音羽病院としては初めてとなる男子選手の起用もあり、メンバー全員で3年ぶりに優勝を取り返すことができました。

決勝トーナメント第1・第2試合はフルセット。チームのリズムをつかむまでに時間はかかったものの、なんとか勝利を勝ち取りました。準々決勝・準決勝・決勝戦と3試合連続、メンバーの体力も集中力も厳しい状態での試合ではありましたが、辛いときだからこそメンバー同士で声をかけあい、チームを盛り上げて決勝戦まで戦いぬくことができました。

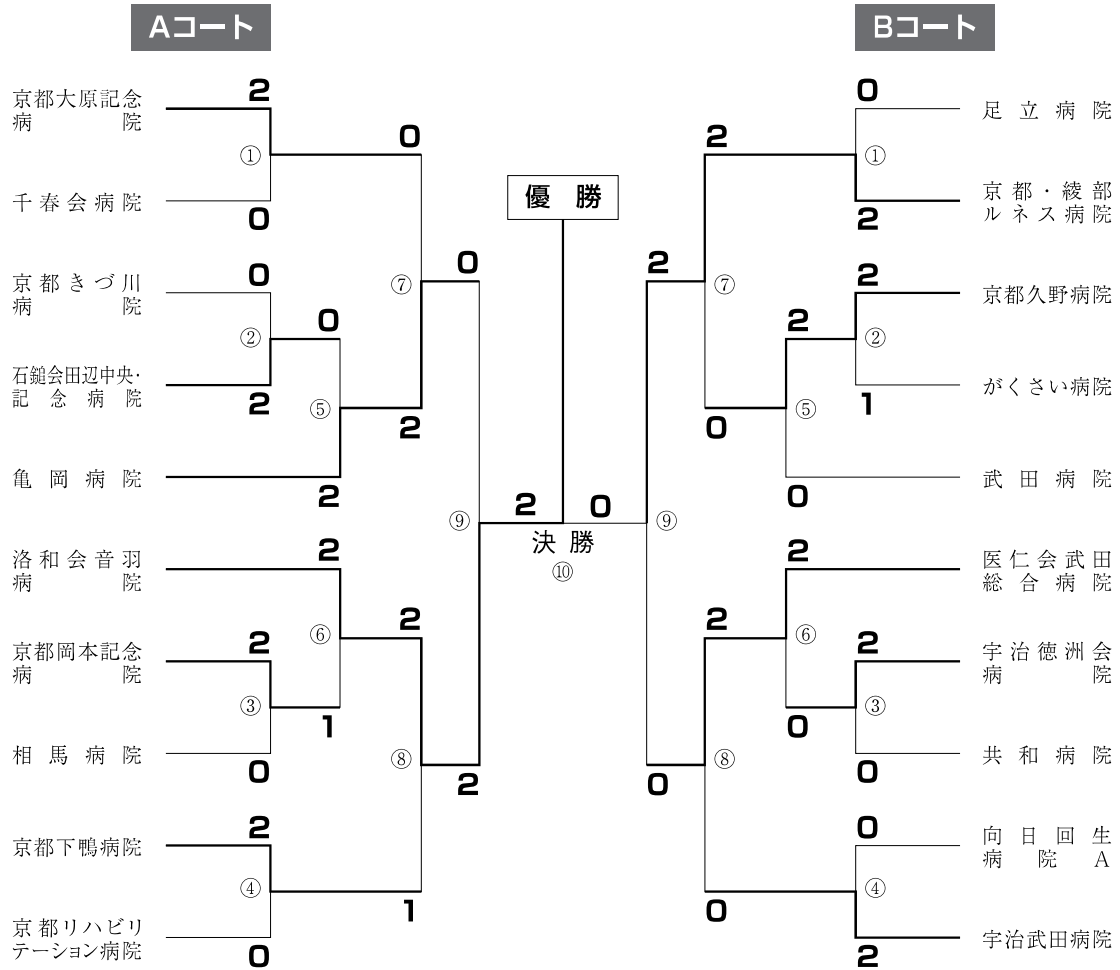
そんな今大会で、一番印象に残っている事。それは、決勝戦前に他チームの方に「頑張ってください」「準決勝お疲れ様でした」などたくさん声をかけて頂けたことです。

試合に負ける、悔しい気持ちを持ちながらも敗れた相手を応援する、その方のあたたかな気持ちが私たちチームを勇気づけてくれました。声をかけてくださった他チームの皆様、本当にありがとうございました。

ただバレーボールをするだけでなく、人との交流や応援して下さる人の気持ちを大切に、今後も練習に励みたいと思います。

最後になりましたが、今大会にご尽力いただいた実行委員の皆様、京都私立病院協会事務局をはじめとする関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

第42回病院対抗バレーボール大会 決勝大会〔10月20日（日）〕 組み合わせ



- ◎優勝 洛和会音羽病院
- ◎準優勝 京都・綾部ルネス病院
- ◎第3位 医仁会武田総合病院
- ◎第3位 亀岡病院
- ☆最優秀選手 洛和会音羽病院 山本ちさと選手



優勝 洛和会音羽病院チーム



準優勝 京都・綾部ルネス病院チーム

第42回病院対抗バレーボール大会 決勝大会〔10/20〕の結果（詳細）

Aコート

| | | | |
|------------|--------------|---------------------------|---------------|
| A-1 | 京都大原記念病院 | 2-0 (15-10、15-7) | 千春会病院 |
| A-2 | 京都きづ川病院 | 0-2 (8-15、7-15) | 石鎚会田辺中央・記念病院 |
| A-3 | 京都岡本記念病院 | 2-0 (15-10、15-7) | 相馬病院 |
| A-4 | 京都下鴨病院 | 2-0 (15-8、15-5) | 京都リハビリテーション病院 |
| A-5 | 石鎚会田辺中央・記念病院 | 0-2 (13-15、14-16) | 亀岡病院 |
| A-6 | 洛和会音羽病院 | 2-1 (9-15、17-15、15-11) | 京都岡本記念病院 |
| A-7 | 京都大原記念病院 | 0-2 (18-20、12-15) | 亀岡病院 |
| A-8 | 京都下鴨病院 | 1-2 (15-9、12-15、5-15) | 洛和会音羽病院 |
| A-9 準決勝 | 亀岡病院 | 0-2 (14-21、14-21) | 洛和会音羽病院 |
| A-10 決勝 | 洛和会音羽病院 | 2-0 (21-19、21-10) | 京都・綾部ルネス病院 |

Bコート

| | | | |
|------------|------------|---------------------------|------------|
| B-1 | 足立病院 | 0-2 (7-15、11-15) | 京都・綾部ルネス病院 |
| B-2 | 京都久野病院 | 2-1 (12-15、15-12、15-7) | がくさい病院 |
| B-3 | 宇治徳洲会病院 | 2-0 (15-7、15-9) | 共和病院 |
| B-4 | 向日回生病院A | 0-2 (6-15、11-15) | 宇治武田病院 |
| B-5 | 京都久野病院 | 2-0 (15-8、15-8) | 武田病院 |
| B-6 | 医仁会武田総合病院 | 2-0 (17-15、17-15) | 宇治徳洲会病院 |
| B-7 | 京都・綾部ルネス病院 | 2-0 (15-10、18-16) | 京都久野病院 |
| B-8 | 宇治武田病院 | 0-2 (6-15、9-15) | 医仁会武田総合病院 |
| B-9 準決勝 | 京都・綾部ルネス病院 | 2-0 (21-17、21-15) | 医仁会武田総合病院 |



第3位 医仁会武田総合病院チーム



第3位 亀岡病院チーム